

三月には嘉義組合事務所交換機を八十回線複線單式交換機及五十回線複線單式交換機二基に改め次で同年六月には烏山頭出張所交換機を七十回線複線單式交換機に改め同年十月には虎尾郡虎尾庄虎尾に虎尾交換所を設けて之に十五回線複線單式交換機一基を据付け更に昭和四年六月には會文郡麻豆街麻豆に麻豆交換所を設け之に十回線單式壁掛交換機一基を据付けたりしが昭和五年一月末に於ては電話線直長三百四十餘哩電話機設置箇所百九十九箇所電話機二百四十七臺に及べり。

## 第五節 工事材料運搬設備

### 一、輕便鐵道及輕便軌道

本邦新設工事材料運搬機關は主として輕便鐵道及輕便軌道に依りたるものにして大正十年四月十五日官線番子田驛より官田溪貯水池堰堤工事現場たる會文郡官田庄烏山頭に至る輕便鐵道線路番子田線延長三哩六十五鑽（後に之を四哩十二鑽四十節に延長す）を敷設せるを始めとして工事の進行に伴ひ會文溪線其の他十一線總延長二十六哩十鑽十七節十四の輕便鐵道及輕便軌道線路を敷設せり。

番子田線 延長 四哩一二鑽四〇節

軌間 二呎六吋（三呎六吋併用）

會文溪線 延長 七哩六二鑽

軌間 三呎六吋

三塊厝線 延長 一哩七七鑽

軌間 二呎六吋

二重溪線 延長 七四鑽

軌間 三呎六吋

八掌溪線 延長 六七鑽

軌間 二呎六吋

龜重溪線 延長 七四鑽

軌間 二呎六吋

鹿草連絡線 延長 一哩一二鑽一九節四

軌間 二呎六吋

山上線 延長 三四鑽三七節八

軌間 二呎六吋

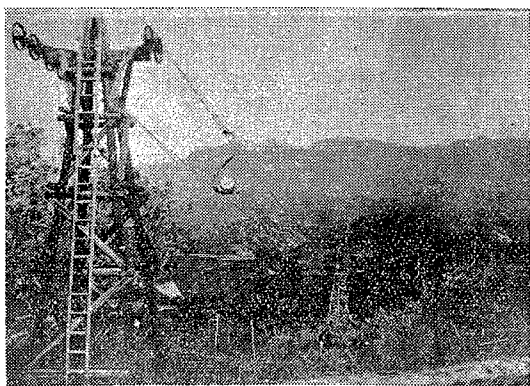
急水溪線 延長 七二鑽八一節二

大内庄連絡線	軌間 二呎六吋
	延長 三〇鎖
麻豆線	軌間 二呎六吋
	延長 五四鎖四〇節
新庄線	軌間 二呎六吋
	延長 二哩三二鎖
荳菜宅線	軌間 二呎六吋
	延長 三哩四八鎖

## 一、架空索道

然るに烏山嶺取入隧道工事現場附近一帯は概ね險阻なる山岳にして輕便鐵道及輕便軌道を敷設する能はざるため官田溪貯水池堰堤工事現場たる會文郡官田庄烏山頭及烏山嶺取入隧道出口工事現場たる新營郡番社庄下南勢間に安全索道を架設して煉瓦、セメント、砂、砂利其他工事材料輸送の便に供する事とし大正十一年十月二十日架設認可を得翌十一月五日竣工同月七日假使用許可を得て即日より運轉を開始し大正十二年三月十五日使用許可を得たり。

起動所 會文郡官田庄烏山頭  
緊張所 新營郡番社庄下南勢



活動中の架空索道

延長	六哩一分
方式	單線式
索條太サ	八分七吋
索條張力	二十四噸
索條相互ノ間隔	七呎六吋
支柱	内地杉丸太組立基礎根柢及混凝土施行
兩端高低差	百七十八尺
線路内最大高低差	約三百尺
運轉裝置	電力
受索裝置	二輪及四輪バランスビーム
運轉速度	二百四十尺毎分

所要動力 電壓二〇〇〇ヴォルト六〇サイクル交番電流  
運搬量 一日五十噸

- 貨車ノ種類    バケツト、皿型、鏝型ノ三種
- 貨車ノ重量    六十貫
- 貨車ノ距離    六百四十尺
- 信號設備      電鈴及電話

### 第三章 灌溉面積及び給水方法

#### 第一節 灌溉面積

本圳事業區域は臺南州下縱貫鐵道以西の大平野十郡五街四十庄四百四十八大字に跨り區域内に於ける農耕地及農耕地として開墾可能なる原野其の他の土地總面積は十七萬二千四百六十餘甲にして其の内灌溉可能と認めらるゝ土地十五萬五千七百六十一甲あれども圳路其の他の工事のため五千七百餘甲は潰地となるものと想定し工事完成後に於て完全に水利を受くべき土地面積は十五萬甲と豫定計畫せり。

#### 事業區域内土地總面積及灌溉可能面積

土地種類目	總面積	灌溉可能面積
田	三二、三三九 <sup>甲</sup> ・三一四七	三〇、二八三 <sup>甲</sup> ・四一九八
畑	一一、五五〇・四七九一	一〇三、四八四・三一八四
養魚	一〇、八二〇・三七一六	八、七五九・二九九二
原野	一七、七五〇・七六四〇	一三、二三三・九六二六
計	一七二、四六〇・九二九四	一五五、七六一・〇〇〇〇
其他地		